



平成25年3月14日(木)

国土交通省 関東地方整備局 宇都宮国道事務所

— 記者発表資料 —

うつのみや やいた  
**宇都宮市～矢板ICまでの国道4号が、  
3月22日(金)に全線4車線になります。**

国土交通省宇都宮国道事務所では、安全で円滑な交通を確保するために、国道4号の4車線化事業を進めています。

このたび、さくら市馬場～蒲須坂地区の約4.2km区間および矢板市乙畑～片岡地区の約1.5km区間が4車線になります。

これにより、氏家矢板バイパス全線L=13.9kmが4車線化されることとなり、国道4号は、宇都宮市平出工業団地交差点から矢板ICまでの約22.9kmが4車線となります。

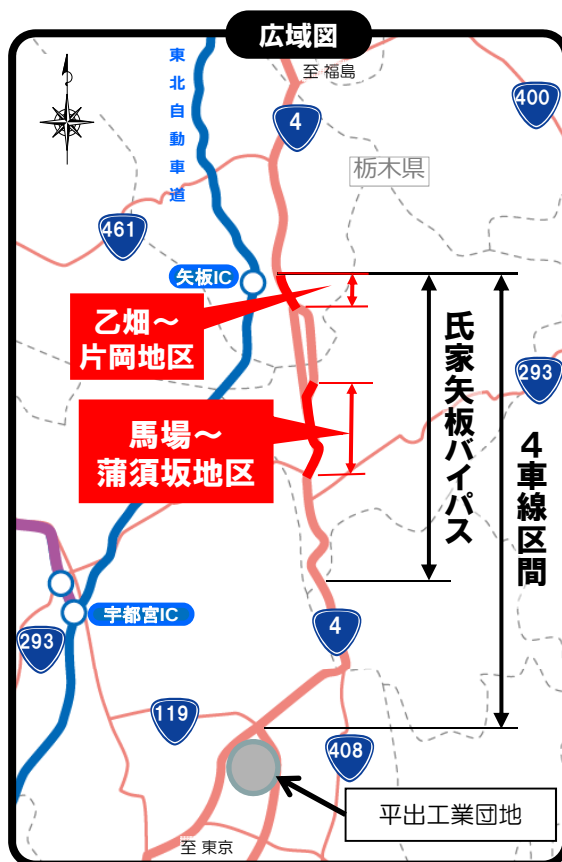
【開通日時】

**平成25年3月22日(金) 12時～**

【区 間】

・さくら市馬場～蒲須坂地区

(約4.2km)  
・矢板市乙畑～片岡地区(約1.5km)



発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会  
栃木県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 宇都宮国道事務所

電話 028-638-2181(代表)

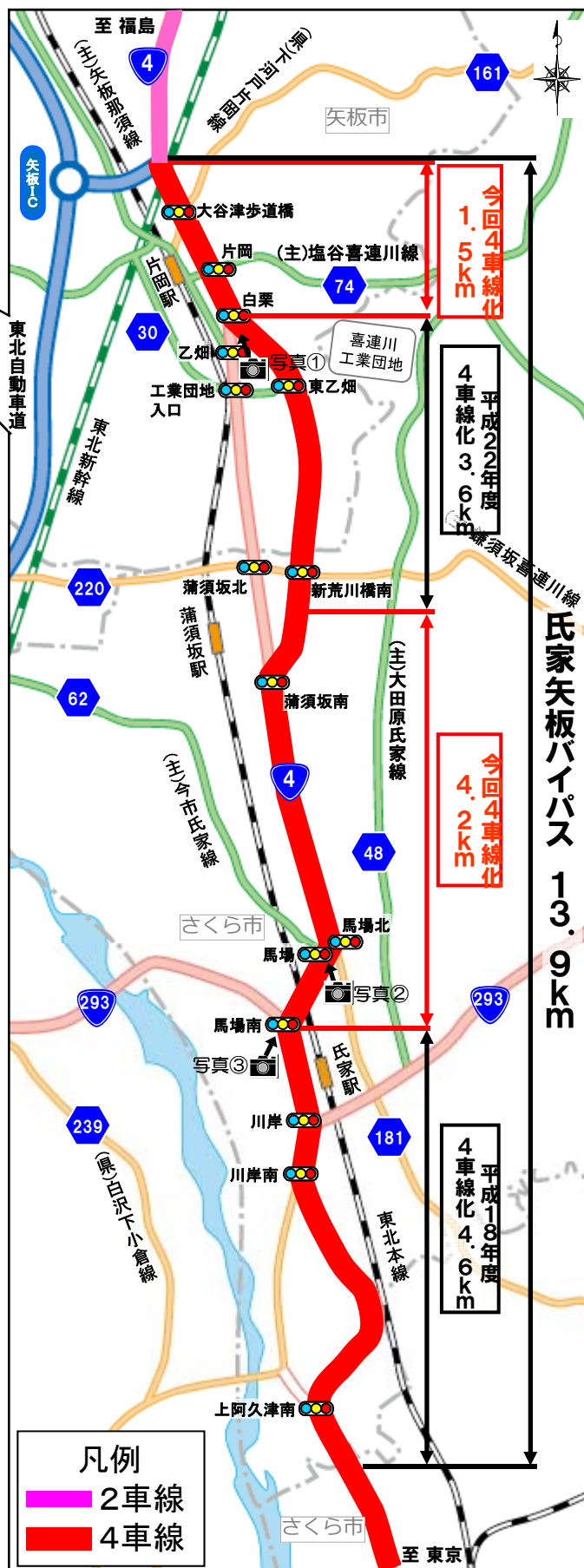
副所長 しみず のぶお 清水 信男

工務課長 はら せいじ 原 清次

# 今回の開通区間について



## 【今回開通区間】



①白栗交差点付近(福島方面を望む)



②馬場北交差点付近(福島方面を望む)



③馬場南交差点付近(福島方面を望む)



平成24年3月撮影

## 氏家矢板バイパスについて

### ■計画概要

国道4号は、栃木県内のほぼ中央を通過し、沿線地域を広域的に結ぶとともに、地域の暮らしや産業を支え、社会経済の発展に重要な役割を果たしている道路です。

氏家矢板バイパスは、国道293号と東北自動車道矢板ICを接続する、栃木県塩谷郡高根沢町上阿久津から矢板市片岡に至る延長13.9kmの区間で、昭和58年度に都市計画決定及び事業着手しました。

事業着手後、平成21年度に全線2／4車線供用され、その後も引き続き4車線化の整備を進めてきましたが、今回の平成25年3月22日の約5.7kmの開通をもって、全線4車線が図れることになりました。

### 【位置図】

